

道路ネットワークの整備

～観光交流を支援するため、
観光ルートの整備を推進～



令和7年12月末時点 事業進捗率61%

事業の目的

会津若松裏磐梯線は、会津若松市を起点とし、磐梯山ゴールドラインを経由して、北塩原村の西吾妻スカイバレーに至る幹線道路です。県内有数の観光地である裏磐梯地区の観光に欠かせない路線であるとともに地域住民の生活道路です。

当該区間は、幅員が狭小で大型バスのすれ違いはもとより、乗用車同士のすれ違いも困難な箇所があり、急カーブも連続していることから、安全で円滑な交通を確保するため、道路の整備を進めています。

事業の概要

事業年度：平成26年度～
計画内容：改良工 L=1.1km

R7事業内容

橋梁上部工：N=1橋
改良舗装工：L=205.0m
法面修正設計：N=1式



この度、皆様のご協力のおかげで無事故・無災害で道路改良工事（ひばら橋）を完成させ、供用することが出来ました。裏磐梯に訪れた方々が安全で快適に通行できる事を心から願っております。

渡部産業株式会社 現場代理人

（喜多方建設事務所 道路課）

